

ワイヤレススピーカー

MXSP-BT90

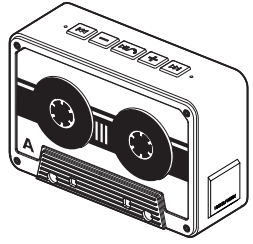
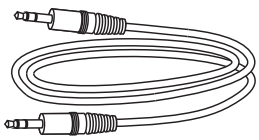
取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。

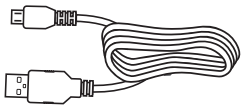
また、本書は保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。

梱包品の確認

本体 ×1

直径3.5mmステレオ
ミニプラグケーブル×1

充電用ケーブル×1

保証書付き取扱説明書
(本書)

1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保証内容については保証書面をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。

2 安全上のご注意

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

	危険 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度」
	警告 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定される危害の程度」
	注意 「取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定される危害・損害の程度」

*1: 重傷とは、失明、けが、やけど(高温・低温・化学)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

*2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などを指します。

*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大被害を指します。

絵表示の例		△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温などに対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
		⊘記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
		●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

危険	
電源はUSBポート以外からとらない	
充電するときはパソコンなどのUSBポートまたはUSB変換ACアダプターを使用してください。USBの定格を超えた電源を使用すると、発熱、発火、故障、感電、ケガの原因となります。	
もれた液にさわらない	
本製品内部からもれた液体はさわらないでください。また目に入ったときは、こすらずきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。失明の原因となります。	

警告	
水にぬらさない	
水、海水、ジュースなどの液体が入ると、発熱、感電、故障の原因となります。	
高温の場所で保管、使用しない	
炎天下の車内、火のそば、ストーブのそば、直射日光の強い場所など高温となる場所に置かないでください。変形、故障、やけどの原因となります。	
分解、改造をしない	
発熱、発火、破裂、液もれ、故障の原因となります。	
火の中に入れない	
火中に投入したり、加熱したりしないでください。発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。	
保管、使用中に発熱、変色、変形、異臭などの異常がある場合は使用しない	
発火、破裂、液もれ、けがの原因となります。	
本体内部の液が、皮膚や衣類に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流す	
皮膚に障害を起こす原因となります。	
所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止する	
液もれ、発熱、発火、破裂の原因となります。	
お風呂などの湿気が多い場所では使用しない	
発熱、感電、故障の原因となります。	
電子レンジなどの加熱調理機器や高圧機器に入れない	
発熱、発煙、発火の原因となります。	
ワイヤレス機器の使用が禁止されている場所で使用しない	
電波が医療用機器に影響を与える場合があります。病院内や鉄道の優先席などワイヤレス機器の使用が禁止されている場所では使用しないでください。	
心臓ペースメーカーをお使いの方は、医師と相談して使用する	
心臓ペースメーカーに影響を与える場合があります。	

警告	
お子さまが使用するときは保護者が正しい使い方を十分に教える	
使用中も安全に使用しているかご確認ください。感電やけがの原因となります。	
乳幼児の手の届かないところで、使用、保管する	
感電やけがの原因となります。	

注意	
落下しやすい場所に置かない	
けが、発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。	
磁気やほこりの多い場所に置かない	
発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。	
5～40℃の範囲内で充電および使用する	
この範囲外の温度での充電および使用は、液もれ、発熱、破裂、故障の原因となります。	
6ヶ月に一度、充電する	
完全放電すると充電できなくなる場合があります。	

ワイヤレス使用上のご注意

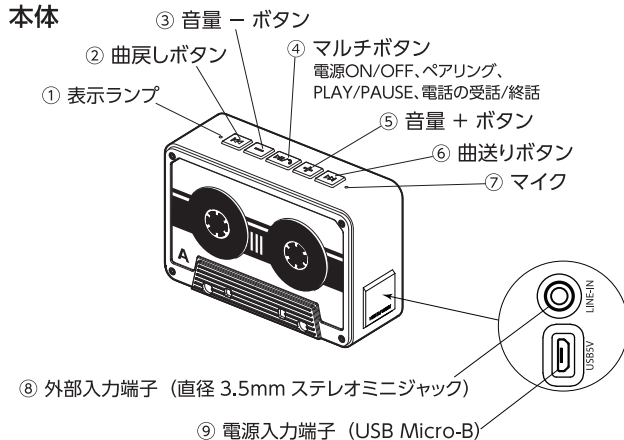
本機は2.4GHzの周波数帯を使用しています。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用場所を変更するか、または電波の発射を停止してください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社「お客様相談センター」までお問い合わせください。
4. 本機は電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けています。したがって、本機の使用について無線局の免許は必要ありません。ただし製品の分解や改造、認証表示を消すことは禁止されています。
5. 病院内や鉄道車内の優先席など携帯電話やワイヤレス機器の使用が禁止されている場所では使用しないでください。

2.4FH1 	この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFHSS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。
------------	---

3 各部の名称と機能

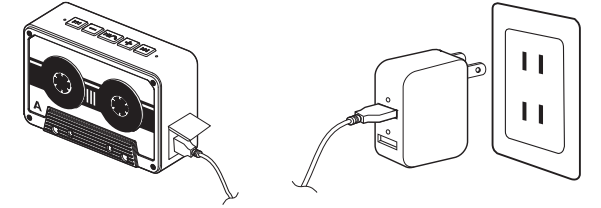
本体



4 準備する

本機はリチウムイオン電池を内蔵しています。購入後は充電してからご使用ください。

- 1 付属の充電用ケーブルを本体とお持ちのPCまたはUSB端子付ACアダプターのUSBポートに接続します。



- 2 本体の表示ランプが赤色となり充電を開始します。
- 3 表示ランプが消えれば充電完了です。（充電時間：約3時間）
・赤点灯：充電中
・消灯：充電完了
- 4 充電用ケーブルを取り外します。

電池残量が少なくなった場合は、発信音でお知らせします。充電してください。

- ※ 付属の充電用ケーブル以外は使用しないでください。
- ※ 充電用ケーブルは端子の向きをよく確認してから差し込んでください。間違えると端子が破損するおそれがあります。
- ※ USBポートは、USB規格に基づいた電源DC5Vをご使用ください。
- ※ 長期間使用しない場合でも、6カ月に1度は充電をおこなってください。自己放電により完全放電し、充電できなくなる場合があります。
- ※ リチウムイオン電池は消耗品です。使用とともに使用時間は短くなります。極端に使用時間が短くなった場合は、電池の寿命です。

5 ワイヤレス接続を使う

[ペアリングして接続する]

本製品を使用するためには、お使いのBluetooth機器とペアリングをする必要があります。一度ペアリングをおこなうと次回からはペアリングをせずに接続することができます。

① 電源がOFFの状態からマルチボタンを約3秒長押しします。(約3秒で青色ランプが点灯した後、赤青色ランプが交互に点滅しペアリングモードとなります)

② お使いのBluetooth機器のBluetoothを有効にします。
※設定については、機器の取扱説明書をご確認ください。

③ お使いのBluetooth機器に表示されるリストから**“MXSP-BT90”**を選択します。

④ ペアリングが完了すると表示ランプが青色にゆっくり点滅します。(約3秒に1回)

[2回目以降の接続]

① 電源がOFFの状態からマルチボタンを約3秒長押しします。

② 電源がONになると表示ランプが青色に点灯後、赤青色ランプが交互に点滅します。

③ お使いのBluetooth機器のBluetoothを有効にします。

④ 自動的に接続します。^{*1}
接続が完了すると、表示ランプが青色にゆっくり点滅します。(約3秒に1回)

^{*1}:自動的に接続しない場合は、お使いのBluetooth機器で表示されるリストから“MXSP-BT90”を選択してください。

ご注意

・ペアリングモードは約5分で終了します。

・お使いのBluetooth機器によりパスワード^{*2}の入力を要求される場合があります。その場合“0000”を入力するとペアリングすることができます。

^{*2}:パスワードは、パスコード、パスキー、PINコードなどと呼ばれる場合があります。

[各機能の操作方法と動作]

■共通機能

機能	操作	表示ランプ
電源 ON	マルチボタンを約3秒長押しします	青色に点灯後、赤青色で交互に点滅
電源 OFF	マルチボタンを約3秒長押しします	赤色に点灯後、消灯
ペアリングモード	電源 OFF の状態でマルチボタンを約3秒長押しします	青色に点灯後、赤青色で交互に点滅
ペアリング完了	お使いのBluetooth機器から本製品をペアリングします [ペアリングして接続する] をご覧ください	青色でゆっくり点滅 (約3秒に1回)
接続	ペアリングが完了しているお使いのBluetooth機器のBluetoothが有効になっていると自動的に接続します ^{*3}	青色でゆっくり点滅 (約3秒に1回)
接続解除	お使いの機器から本製品の接続を解除します (またはBluetoothを無効にします)	赤青色で交互に点滅

^{*3}:自動的に接続しない場合は、お使いのBluetooth機器で表示されるリストから“MXSP-BT90”を選択してください。

ご注意

・Bluetooth接続していない状態で約10分経過すると自動的に電源がOFFになります。

■音楽再生

機能	操作
PLAY / PAUSE	マルチボタンを押して、再生と一時停止を切り替えます
音量 UP ^{*4}	音量+ボタンを押します
音量 DOWN ^{*4}	音量-ボタンを押します
曲送り (次の曲に進みます)	曲送りボタンを押します
曲戻し (再生中の曲の先頭に戻ります ^{*5})	曲戻しボタンを押します

^{*4}:お使いのBluetooth機器と本機の音量ボタンで音量を調整してください。

^{*5}:曲の先頭近くで操作すると前の曲に戻ります。

ご注意

・お使いのBluetooth機器によっては操作が異なったり使用できなかったりする場合があります。

■ハンズフリー通話

機能	操作
受話	着信時にマルチボタンを押します
終話	通話中にマルチボタンを押します 通話相手が通話を切ります
リダイヤル	マルチボタンを2回連続押しします
音量 UP ^{*6}	音量+ボタンを押します
音量 DOWN ^{*6}	音量-ボタンを押します

^{*6}:お使いのBluetooth機器と本機の音量ボタンで音量を調整してください。

ご注意

・お使いのBluetooth機器によっては操作が異なったり使用できなかったりする場合があります。

6 外部入力を使う

① オーディオ機器と本機を付属の直径3.5mmミニプラグケーブルで接続します。

② 本機の電源をONします。
※ワイヤレス接続している場合は、接続を解除してください。

③ オーディオ機器を再生します。
※オーディオ機器と本機の音量ボタンで音量を調整してください。

※ワイヤレス接続中にミニプラグケーブルを接続すると、ワイヤレス接続を解除して外部入力再生に切り替わります。
※マルチボタンを押すと消音します。
※曲送り、曲戻しボタンは機能しません。

7 困ったときは

電源が入らない	・マルチボタンを約3秒長押ししてください。 ・充電してください。
音が出ない	・Bluetoothのペアリング、接続をおこなってください。 ・Bluetooth機器がA2DPに対応しているか確認してください。 ・Bluetooth機器が再生しているか確認してください。 ・Bluetooth機器の音量をゆっくり上げてください。
音がはずむ、とぎれる	・Bluetooth機器と本機の音量を下げてください。 ・Bluetooth機器のパスブーストなどの機能をOFFにしてください。 ・Bluetooth機器と本機の間障害物を取り除いてください。 ・Bluetooth機器と本機を近づけてください。 ・無線機や電子レンジなどを離してください。
電話の音声が入らない	・マルチボタンを押して受話してください。 ・Bluetooth機器がHFPまたはHSPに対応しているか確認してください。
充電できない	・充電用ケーブルを根元まで差し込んでください。

8 仕様


実用最大出力	3W×2
使用ユニット	直径 40mm×2
通信方式	Bluetooth Version 4.1 プロファイル：A2DP、AVRCP、HFP、HSP コーデック：SBC
通信距離	最大 10m
再生周波数帯域	100 ～ 20,000Hz
電源	USB Micro B DC5V/0.5A
使用時間	連続再生：最大約 5 時間、連続待受：最大約 13 時間
充電時間	約 3 時間
外形寸法	幅 155× 奥行 56× 高さ 101mm
質量	約 400g
同梱品	直径 3.5mm ステレオミニプラグケーブル (約 70cm) 充電用ケーブル USB A-Micro B (約 75cm) 取扱説明書 (保証書付)

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
※本機はリチウムイオン電池を内蔵しています。使用時間およびバッテリー充電時間は当社試験結果に基づく目安です。ご使用環境により異なります。

Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Maxell Asia, Ltd.はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

9 本機を廃棄する

⚠ 注意 日本国内での充電式電池の廃棄について

 機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身ではおこなわず、当社「お客様ご相談センター」にご相談ください。
Li-ion 00

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については一般社団法人 JBRCホームページを参照してください。

10 保証とアフターサービス

■保証書に関して

保証書は必ずお買い上げ時のレシートとともに大切に保管してください。

■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

マクセル株式会社 〒151-8527 東京都渋谷区元代々木町30-13	お客様ご相談センター TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル) FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル) http://www.maxell.co.jp	お客様お問い合わせ <input type="button" value="検索"/>
--	---	---